

今年も目指そう 1等比率 90%以上!!

稲作管理情報 第4号

平成 28 年 5 月 28 日
いなば農業技術者協議会
事務局 TEL67-8000 【JAいなば営農生産課】
小矢部市赤倉 97
【西部支店】67-8200 【東部支店】67-8300
【南部支店】61-8900 【福岡支店】64-8600
【高岡農林振興センター】26-8480

中干しの実施で適正な穂数へ誘導!!

1. 溝掘りが中干しの効果を高める。

～中干しの前に秋まで残る溝を掘りましょう!!～

溝掘りの効果

- ・ 素早い排水ができ、中干しの効果を高める。
- ・ 間断かん水や出穂後20日間の湛水などの水管理を効率的に行える。

溝掘り作業の留意点

- ・ 溝掘り前に軽く田干ししましょう。
- ・ 溝は15条に1本以上設置しましょう。
- ・ ほ場の水溜まりが溝に流れるよう工夫しましょう。
- ・ 溝は必ず水吐尻に連結しましょう。



2. 中干しは、田植えの1ヶ月後を目安に、遅れずに!!

～適期中干しで異常気象にも負けない丈夫な茎をつくりましょう!!～

中干しの効果

- ・ 土中への酸素供給や有害ガスを抜くことにより、根の活力を高める。
- ・ 弱勢な茎の発生を抑制させる。
- ・ 乳心白米の発生を抑え、粒厚向上につながり、米の品質が向上する。
- ・ 収穫時の地耐力を確保し倒伏に強くなる。

中干し・間断かん水の適切なほ場



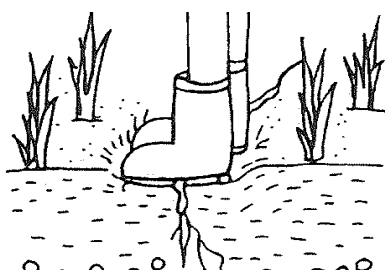
中干し・間断かん水の不十分なほ場



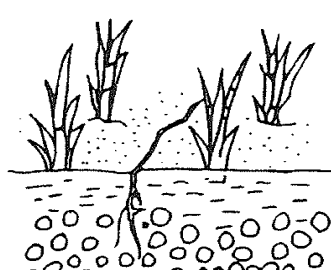
根張りが良い

根張りが悪い

半湿田には足がしずむ程度
4～5日間隔



乾田では弱いヒビが入っている
2～3日間隔



中干し実施時の留意点

- ・ 3～5日間、田面に小さな亀裂が入り、足が沈まない程度に干しましょう。
- ・ 中干し開始と同時に溝の手直しを行いましょう。
- ・ 砂壤土などでは、強い中干しは行わないように注意しましょう。

中干し終了後、「エスアイ加里特号」10 kg以上/10a 又は
「エスアイ加里カリ投げくん」4 kg以上/10a (200g 小袋×20個)を施用し、
気象変動に負けない稲体をつくりましょう。

◎ 散布時期 6月20日～25日頃

〈裏面につづく〉

雑草が残ったら、次のいずれかのパターンで随時防除!!

パターン1 ○湛水状態で散布（体系処理の場合）

マメットSM1キロ粒剤は、福岡地区では使用できません。

効果のある雑草	除草剤名	散布量(10a当り)	成分数	使用上の注意
・ノビエ (ノビE3.0葉期まで) ※但し登録上は3.5葉期まで ・広葉雑草 ・表層はく離	マメットSM1キロ粒剤	1kg	3	・稲5葉期以降で使用 ・移植後20～30日で使用 ・高温(30℃以上)が予想される場合は避ける ・使用は1回 ・ 福岡地区では使用できません
	サンパンチ1キロ粒剤	1kg	4	・稲4葉期以降で使用 ・移植後15日から使用(但し収穫60日前まで) ・使用は1回
	バイオールSM1キロ粒剤	1kg	3	・移植後20日から使用(但し収穫60日前まで) ・使用は1回
・ノビエ (ノビE3.5葉期まで) ・広葉雑草	クサファイター1キロ粒剤	1kg	2	・移植後20日から使用(但し収穫30日前まで) ・使用は1回
・ノビエ (ノビEは3.5葉期まで) ※但し登録上は4.0葉期まで ・広葉雑草	アクシズMX1キロ粒剤	1kg	3	・移植後20日から使用(但し収穫45日前まで) ・使用は1回
・ノビエ (ノビE5.0葉期まで) ・広葉雑草	フォローアップ1キロ粒剤	1kg	2	・稲5葉期以降で使用 ・移植後25日から使用(但し収穫60日前まで) ・使用は1回

パターン2 ○落水状態で散布

効果のある雑草	除草剤名	散布量(10a当り)	成分数	使用方法
・ノビエ (ノビE5.0葉期まで) ・広葉雑草	ワイドアタックSC	100mlを水100ℓに希釈し散布[1,000倍]	1	・稲6葉期以降で使用 ・移植後25日から使用(但し収穫30日前まで) ・使用は2回
	クリンチャーバスME液剤	1000mlを水100ℓに希釈し散布[100倍]	2	・移植後15日から使用(但し収穫50日前まで) ・使用は2回
・広葉雑草	バサグラン粒剤	3～4kg	1	・移植後15～50日で使用(但し収穫60日前まで) ・使用は1回
	バサグラン液剤	500mlを水100ℓに希釈し散布[200倍]	1	・移植後15～50日で使用(但し収穫50日前まで) ・使用は2回
・クサネム ・イボクサ	ノミニー液剤	100mlを水100ℓに希釈し散布[1,000倍]	1	・移植後30日から使用(但し収穫60日前まで) ・クサネム草丈40cmまで ・イボクサ茎長30cmまで ・使用は1回

パターン3 ○ヒエが残っている場合 ⇒湛水状態で散布

効果のある雑草	除草剤名	散布量(10a当り)	成分数	使用方法
・ノビエ (ノビE5.0葉期まで)	クリンチャー1キロ粒剤	1.5kg	1	・移植後25日から使用(但し収穫30日前まで) ・使用は2回
・ノビエ (ノビE4.0葉期まで)	クリンチャージャンボ	30パック(1.5kg)	1	・移植後25～35日使用(但し収穫40日前まで) ・使用は2回 ・水田に小包装(パック)のまま投げ入れる
・ノビエ (ノビE4.0葉期まで)	ヒエクリーン豆つぶ250	250g	1	・移植後15日から使用(但し収穫45日前まで) ・使用は1回のみです ・畦畔から散布可能です

[除草剤使用の注意点]

湛水状態で散布する剤

- ・5cm程度の深水で散布します。
- ・散布から5日間以上湛水を保ち、7日間は落水を避けます。

落水状態で散布する剤

- ・散布から3～4日間は入水を行わず、降雨があっても落水は行いません。

※除草剤は使用できる期間が定まっています。ラベル内容をよく読みご使用ください。